

# 平成30年度 教職員アンケート (1学期末)

A:達成 B:おおむね達成 C:やや努力を要する D:努力を要する

領域	評価項目	A(5点) %	B(4点) %	C(2点) %	D(1点) %	H30.1学期	H29	前年比較
学校運営について	全 今日の教育的課題をふまえており、児童・地域の実態からも適切な目標であったか。	70%	30%	0%	0%	4.7	4.6	+0.1
	個 教育目標や教育方針を分掌や学級経営、教科指導等に具現化したか。	60%	40%	0%	0%	4.6	4.3	+0.3
	個 様々な機会を捉えて評価を実施し、その結果を踏まえ、改善に取り組み、各分掌での教育計画に反映させたか。	10%	90%	0%	0%	4.1	4.0	+0.1
	個 児童や地域の実態に合わせ、「あさごドリームアップ事業」を推進するなど、特色があり、創意工夫した授業づくりに努めたか。	20%	70%	10%	0%	4.0	3.7	+0.3
	個 子どもたちの様々な集団の中での自治能力とリーダー性を育成するような仕掛けができたか。	50%	50%	0%	0%	4.5	3.5	+1.0
	個 子どもたちの様々な機会を捉えて自分で考え、まとめ、表現する力の育成に取り組めたか。	40%	60%	0%	0%	4.4	3.8	+0.6
	個 基本的な生活習慣を定着させて落ち着いて生活・学習に取り組む学校づくりができたか。	90%	10%	0%	0%	4.9	4.4	+0.5
	個 ユニバーサルデザイン化を意識した授業改善が実践できたか。	90%	10%	0%	0%	4.9	3.9	+1.0
	個 様々な機会を捉えてじろはったんや森はな先生の方法を紹介し、子どもたちの心の育成に努めることができたか。	10%	80%	10%	0%	3.9	4.1	-0.2
	全 授業参観・オープンスクールや懇談会、保護者との面談の機会は適切に設けられていたか。	50%	50%	0%	0%	4.5	4.2	+0.3
	全 ホームページ、学校だより(学年だより)等を活用して適切に情報発信が行われていたか。	20%	70%	10%	0%	4.0	4.2	-0.2
	全 自治協議会や地域の方など、地域や外部の教育力の活用が適切に行われていたか。	50%	50%	0%	0%	4.5	4.3	+0.2
	全 全教職員が課題や問題点の共通理解を図り、協力して生徒指導に当たれたか。	60%	40%	0%	0%	4.6	3.8	+0.8
	全 児童に基本的な生活習慣を身につくように指導できたか。	70%	30%	0%	0%	4.7	3.8	+0.9
	個 豊かな集団生活が営めるよう、様々な「きまり」を守らせようとしたか。	70%	30%	0%	0%	4.7	4.3	+0.4
	個 支え合い、助け合う児童の仲間づくりをさせられたか。	50%	50%	0%	0%	4.5	3.9	+0.6
	個 家庭や地域との連携を密にし、保護者や児童の内面理解を推察しながら指導に当たることができたか。	60%	40%	0%	0%	4.6	4.1	+0.5
	個 自らの研修の課題を明確にし、課題解決に向けて校外研修に参加したり自主研修に努めることができたか。	30%	70%	0%	0%	4.3	4.2	+0.1
	全 授業研究等、校内研修を通して互いが磨き合い指導力の向上につなげることができたか。	40%	60%	0%	0%	4.4	4.1	+0.3
	個 研修の成果を日々の実践に活かしながら、自らの指導に工夫や改善に努めることができたか。	40%	60%	0%	0%	4.4	4.1	+0.3
教育課程について	個 学習規律を身に付けさせながら学習指導を展開できたか。	60%	40%	0%	0%	4.6	4.2	+0.4
	個 子どもたちの自ら考える力が育つよう指導内容の工夫改善ができたか。	30%	70%	0%	0%	4.3	3.8	+0.5
	個 個の背景に応じたきめ細かな指導を推進し、基礎・基本の定着させるため補充学習や発展的な学習など指導内容の工夫ができたか。	20%	80%	0%	0%	4.2	3.9	+0.3
	個 児童の学習に対して、正しく評価できるよう創意工夫ができたか。	40%	60%	0%	0%	4.4	4.3	+0.1
	全 多面的・多角的に考えられたかや、道徳的価値を自分との関わりで捉えられているかなど道徳的成長を見取り評価を行うことが出来たか。	10%	80%	10%	0%	3.9	3.6	+0.3
	個 多様な考えに触れ、自己の考えを深める「対話」による道徳授業の推進を図る。	20%	70%	10%	0%	4.0	3.0	+1.0
	全 家庭・地域への道徳の授業公開の推進を図る。	0%	50%	50%	0%	3.0	3.0	0
	全 学級活動、児童会活動、縦割り班活動等の特別活動を通じて児童のリーダー性を育て、社会的に自立できる力の育成に努めることができたか。	50%	50%	0%	0%	4.5	3.5	+1.0
	個 遠足や修学旅行、自然学校などの体験活動を通して、学校生活を向上させようとする自主的・実践的な態度の育成が図れたか。	40%	60%	0%	0%	4.4	3.6	+0.8
	全 全体計画に基づき、体験的・問題解決的学習を取り入れながら、ふるさとが好きになる指導を行うことができたか。	20%	70%	10%	0%	4.0	3.8	+0.2
個 自分たちが暮らす朝来市や大蔵地区の自然・文化・伝統を学ばせることができたか。	20%	70%	10%	0%	4.0	3.5	+0.5	

A:達成 B:おおむね達成 C:やや努力を要する D:努力を要する

領域	評価項目	A(5点) %	B(4点) %	C(2点) %	D(1点) %	H30.1学期	H29	前年比較
課題教育について	児童の課題に応じた適切な個別の指導計画を作成し、ユニバーサルデザイン化を意識した指導を実践することができたか。	40%	60%	0%	0%	4.4	4.1	+0.3
	職員による共通理解のもと、支援計画を点検・修正し、より良い支援の提供に向けて工夫することができたか。	20%	70%	10%	0%	4.0	3.5	+0.5
	家庭での情報機器に関する生活実態を把握し、明らかになった課題に対しての対応を工夫することができたか。	40%	60%	0%	0%	4.4	2.9	+1.5
	ICT等を活用した授業作りができたか。	40%	50%	10%	0%	4.2	3.3	+0.9
	機会を捉えて児童に人権尊重の精神について正しく認識させ、互いに認め合い、支え合う児童の育成ができたか。	40%	60%	0%	0%	4.4	4.1	+0.3
	人権標語、人権ポスター、人権作文などに取り組みさせ、人権について考える機会を与えることができたか。	40%	60%	0%	0%	4.4	3.6	+0.8
	ノーゲームデーを利用した読書推進ができたか。	40%	60%	0%	0%	4.4	3.9	+0.5
	児童に朝読書の習慣を身につけさせることができたか。	70%	30%	0%	0%	4.7	3.9	+0.8
	図書室や図書館を利用するよう指導ができたか。	40%	60%	0%	0%	4.4	3.7	+0.7
	サーキットトレーニングや体幹トレーニングを授業に取り入れることができたか。	30%	70%	0%	0%	4.3	4.5	-0.2
	最後まであきらめることなく取り組もうとする強い心の指導に取り組むことができたか。	50%	50%	0%	0%	4.5	3.8	+0.7
	自分の体をいたわり、健康な体作りをめざす児童の育成に取り組むことができたか。	30%	70%	0%	0%	4.3	3.6	+0.7
	大蔵っ子タイムに積極的にかわり、元気な児童の育成に努めることができたか。	70%	30%	0%	0%	4.7	4.1	+0.6
	定期的な登下校の安全指導が実施できたか。	50%	50%	0%	0%	4.5	3.8	+0.7
	定期的に安全点検を行い、危機管理マニュアルを生かした危険防止に努めることができたか。	30%	60%	10%	0%	4.1	3.3	+0.8
	食物アレルギーに対する正しい知識を身に付けさせ、安全な給食指導を実践することができたか。	70%	30%	0%	0%	4.7	4.1	+0.6
	各学年において、食に関する年間指導計画に沿った計画的な指導の推進ができたか。	20%	60%	20%	0%	3.8	2.9	+0.9
	教育活動全体を通して基本的な安全習慣(スキル)を定着させることができたか。	40%	60%	0%	0%	4.4	4.1	+0.3
	目的的な避難訓練が開催され、安全安心な行動について指導することができたか。	50%	50%	0%	0%	4.5	4.1	+0.4
	年間指導計画に基づく、安全点検を実施することができたか。	20%	60%	20%	0%	3.8	3.0	+0.8
	自国の文化を大切に、児童にコミュニケーション能力や思考力を育成することができたか。	40%	60%	0%	0%	4.4	2.9	+1.5
	ALTと協力し、ネイティブな発音に慣れさせ、国際性豊かな子どもを育成できたか。	70%	30%	0%	0%	4.7	3.5	+1.3
	計画的に福祉体験活動の推進ができたか。	10%	60%	30%	0%	3.5	3.7	-0.2
	子どもに思いやりの心や命を大切にする心を育成することができたか。	60%	30%	10%	0%	4.4	3.7	+0.7
	校区の自然環境を積極的に活用した学習計画の推進ができたか。	20%	70%	10%	0%	4.0	3.2	+0.8
	家庭や地域社会と連携しながら、環境の改善・保全に向けた実践的な態度を育てられたか。	10%	70%	20%	0%	3.7	3.8	-0.1
	児童・職員の個人情報適切に管理されたか。(プライバシーが守られているか)	40%	50%	10%	0%	4.2	4.5	-0.3
	文書の受付・起案・決裁・報告・保管の流れが定着していたか。(文書管理が適切に処理されていたか)	60%	40%	0%	0%	4.6	4.0	+0.6
	施設・設備の点検、整備、活用を十分に行うことができたか。	30%	70%	0%	0%	4.3	3.9	+0.4
	破損や危険箇所の発見・連絡・修理等は迅速に処理できたか。	40%	60%	0%	0%	4.4	4.1	+0.3
	教材教具(備品・消耗品等)の保管場所は適切だった。	30%	70%	0%	0%	4.3	4.1	+0.2
	適正で効果的・効率的な予算執行ができたか。	60%	40%	0%	0%	4.6	4.1	+0.5
	公費・私費区分が明確で、適正に会計処理がなされたか。	70%	30%	0%	0%	4.7	4.5	+0.2
教材教具(消耗品・備品等)は無駄なく有効に活用・管理(整理整頓)できたか。	30%	70%	0%	0%	4.3	4.1	+0.2	
勤務時間を意識して、職務に専念できたか。	44%	44%	11%	0%	4.2	4.2	0	
計画的に年次休暇が取得できたか。	33%	44%	11%	11%	3.8	3.6	+0.2	
児童と同様、読書する機会を持つと努力できたか。	22%	44%	33%	0%	3.6	3.7	-0.1	

	5	4	2	1	H30.1学期	H29	昨年度比較
合計(割合)	41.2%	54.1%	4.6%	0.1%	4.3	3.8	+0.5